

ホームページアドレス <http://www.hokusin.or.jp/>
北信州らぐらぐ倶楽部 <http://www.hokusin.or.jp/ragrag/>

虹の仲間

2003 | 11
夏号 | vol. 11

この週末は、「まだらおの湯」のキャビンハウスでバーベキュー♪
お腹が一杯になったら、アスレチックやトレッキングに出かけよう。
たっぷり汗をかいた後は、天然温泉での～んびり。
白樺林に囲まれた露天風呂も、広い内風呂やサウナも気持ちいいね。
パパ、ママ、明日はそば打ち体験にもチャレンジしてみたいな。

まだらおの湯
(豊田村)



表紙のおすすめスポット

まだらおの湯(豊田村)

豊田村の斑尾高原大池上部にこの春、日帰り温泉施設「まだらおの湯」がオープンしました。森の高原の澄んだ空気を思いっきり吸いながら、たっぷりの天然温泉でリラックスできる空間としてご好評をいただいています。施設内には地元の新鮮野菜を扱う特産品直売コーナーやそば打ち体験ができるほか、周辺にはアスレチック広場・マレットゴルフ場もあります。また、キッチンを完備したキャビンハウスで宿泊もできます。

まだらおの湯をとりまく豊かな自然の中で、四季折々の楽しみ方を見つけに来てはいかがでしょうか。詳しくは、まだらおの湯 (TEL.0269-38-3000) へお問い合わせください。



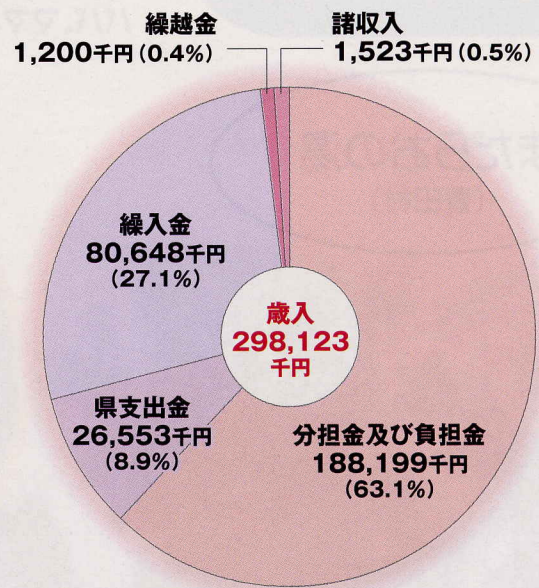
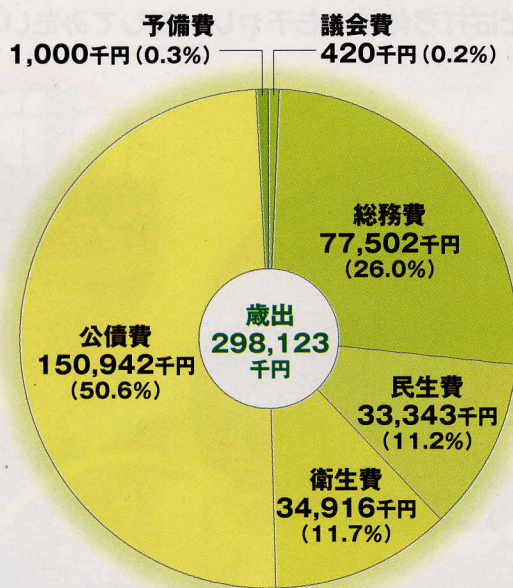
ふるさと北信州

平成15年度予算 総額24億9千万円

総額24億9千万円余の平成15年度予算が、連合議会2月定例会で成立しました。

当年度の予算は一般会計で、市町村間の観光情報発信のための整備などを行うため、昨年度当初比443万円余(1.5%)の増、また特別会計では、施設を利用する方が快適に暮らせるための設備の整備などで、5,178万円余(2.4%)の増となりました。

一般会計



歳出

議会費	議会運営のための経費(議員数23人、定例会は年2回です)
総務費	事務局の運営や広域連合全般の事務を行うための経費
民生費	介護認定審査会(委員数25人)・養護老人ホームへの入所判定委員会の運営を行うためなどの経費
衛生費	病院群輪番制病院への運営費補助
公債費	老人ホームの建設のために借入れをした資金の償還
予備費	

歳入

分担金及び負担金	北信7市町村からの分担金等(各市町村からの分担金の割合は事業を行うために必要な金額を、平均割30%、前年の10月1日現在の人口を基礎とした人口割70%で計算します)
県支出金	救急医療対策に係る補助金、地域づくり事業に係る補助金
繰入金	特別会計からの繰入金
繰越金	平成14年度会計からの繰越金
諸収入	預金利子、雑入

特別会計 [2,194,707] (単位:千円)

特別養護老人ホーム望岳荘事業 407,233

特別養護老人ホームふるさと苑事業 301,972

特別養護老人ホーム高社寮事業 324,289

養護老人ホーム高社寮事業 113,162

特別養護老人ホーム千曲荘事業 271,000

養護老人ホーム千曲荘事業 131,200

特別養護老人ホームいで湯の里事業 337,267

ふるさと市町村圏事業 15,788

特別養護老人ホーム菜の花苑事業 291,396

公平委員会 1,400

ふるさと北信州

みんなの力でともに伸びゆく

■平成15年度主な事業

(単位:千円)

事業名等	事業費	事業内容等
職員研修事業	299	広域観光研修会、広域連合職員研修会
地域情報発信事業	4,273	キオスク(観光用) 端末設置 ほか
介護認定審査会運営事業	10,248	審査会の開催:103回
要介護認定支援システム管理等	2,539	保守点検・システム改正
老人ホーム入所判定委員会開催	66	委員会の開催:4回
病院群輪番制病院運営費補助事業	34,916	北信総合病院、飯山赤十字病院
望岳荘(特養)施設・設備整備事業	1,883	温水洗浄便座取付、駐車場舗装 ほか
高社寮(特養)施設生活設備整備事業	2,709	電動ベッド、車椅子、ストレッチャー ほか
高社寮(養護)施設・設備整備事業	1,171	ボイラー配管改修 ほか
千曲荘(特養)施設・設備整備事業	7,019	エアコン設置、汚物除去機、特殊浴槽 ほか
千曲荘(養護)社会福祉施設整備事業	14,557	大規模改修工事(屋根修繕ほか)
いで湯の里(特養)施設生活設備整備事業	7,538	電動ベッド、介護用マット、車椅子 ほか
菜の花苑(特養)施設生活設備整備事業	356	介護用マット、車椅子 ほか
ふるさと苑(特養)施設生活設備整備事業	263	車椅子
広域圏振興整備事業	7,500	観光の里づくり事業、スポーツの里づくり事業、文化の里づくり事業

中国と日本を近づけた
10万通日中絵手紙交流展

レセプションで蘇州市から大きな絵手紙を贈られる(右:高橋村長)



会場風景

栄村と日本絵手紙協会らが、昨年の日中国交正常化30周年を記念して募集した日中両国の絵手紙10万通を展示した絵手紙展が4月26日～5月5日の間、さかえ倶楽部スキー場イベントホールなどを会場に開催されました。昨年11月には高橋彦芳村長らが中国蘇州市で開催された同展に参加し交流を深めており、開幕式には蘇州市交流使節団一行7名が村を訪れ、友好のエールを贈りました。